

小・中学生フォーラム

in 四谷中学校



2年A組の皆さん



2年B組の皆さん



2年C組の皆さん

7月12日に、四谷中学校(四谷1-12、吉田和夫校長)で小・中学生フォーラムが開催され、中山区長と2年生86名が「日常の生活環境の中で」をテーマに意見を交わした。

初めに、子どもたちが授業の中で取り組んだ「暮らしの環境チェック」の結果を発表。「歯磨きの時、水を流しっぱなしにしない」、「紙は裏表両方使う」など、日々の生活の中で、子どもたちが環境保護に前向きに取り組んでいることが披露された。

次に、「新宿区の環境についてのアンケート結果」を発表。フォーラムに向けての事前学習が、区のISO14001環境方針や省エネルギー環境指針を知る機会となっていた。また、みどりを増やす工夫についての提案も出された。

続いての意見交換では、環境汚染の防止、自転車の利用、ゴミ対策、みどりを増やすための取り組み、屋上緑化、地熱利用、回収したペットボトルの処理方法について、子どもたちが質問とともに中山区長と意見を交わした。

中山区長は、「皆さんの意見を聞いて環境のことをしっかり考えているなと感じた。電気製品を使用しない時は主電源を切るなど、ちょっとした事を皆で続けていくことが大事であり、それを実践していることが素晴らしい」と感想を述べた。

最後に、クラスの代表者が「できるだけレジでビニール袋を貰わない」、「ゴミを増やさないようにする」、「食材や物を最後まで使い切る」など、力強く決意表明した。

